



たまねぎ



発行日：令和5年4月7日

1. 卸売価格の動向

○123円/kg (4月4日)

➤ 平年比：102%

○4月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○257円/kg (3月全国平均)

➤ 前月比：106%、平年比：98%

➤ 東京：185円（3玉）

➤ 大阪：214円（3玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：7/20（前月11/20）

➤ 大阪：6/10（前月6/10）

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○471g/人 (2月全国平均)

➤ 前月比：98%

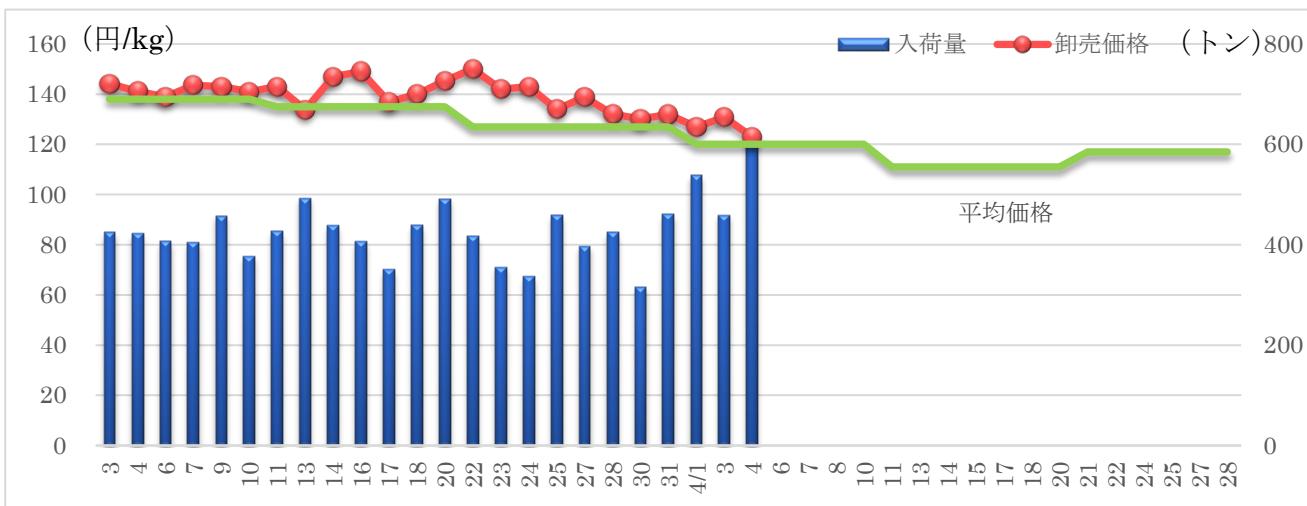
➤ 前年同月比：115%

○5,037g/人 (2022年年間)

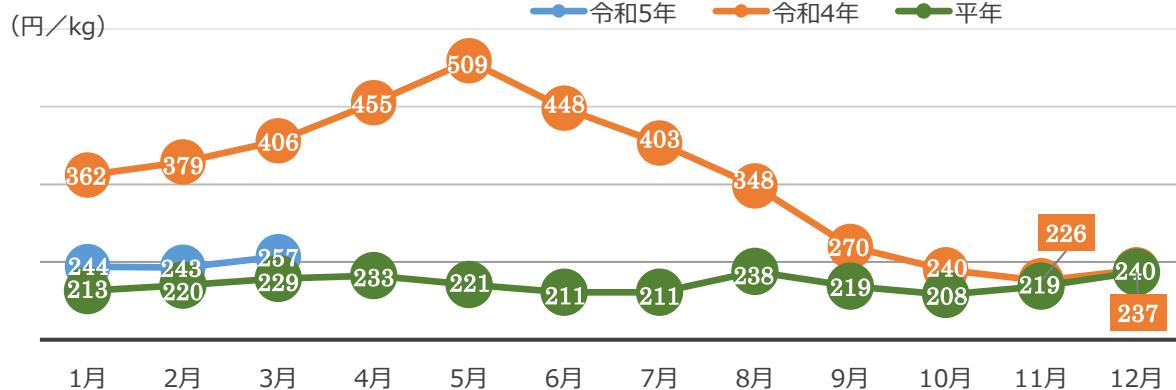
➤ 前年比：88%

(総務省統計局家計調査)

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県浜松 (2/8)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南市 (3/15)	前年並み	平年並み	やや遅い	平年並み
兵庫県淡路島 (2/17)	前年並み	平年並み	遅い	遅い
香川県三豊 (3/10)	減少	平年並み	平年並み	-
愛媛県西条市 (12/8)	前年並み	平年並みを見込む	平年並みを見込む	-
佐賀県白石 (3/3)	増加	平年並み	平年並み～ やや遅い見込み	平年並み～ やや遅い見込み

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。



佐賀県白石：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（4/08～5/05）

週別の天候					
4/08～4/14		北日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本、沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
4/15～4/21		北・東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、気圧の谷や暖かく湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないのでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるのでしょう。			
4/22～5/05		北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側と東・西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
平均気温（1か月）					
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮たまねぎ）

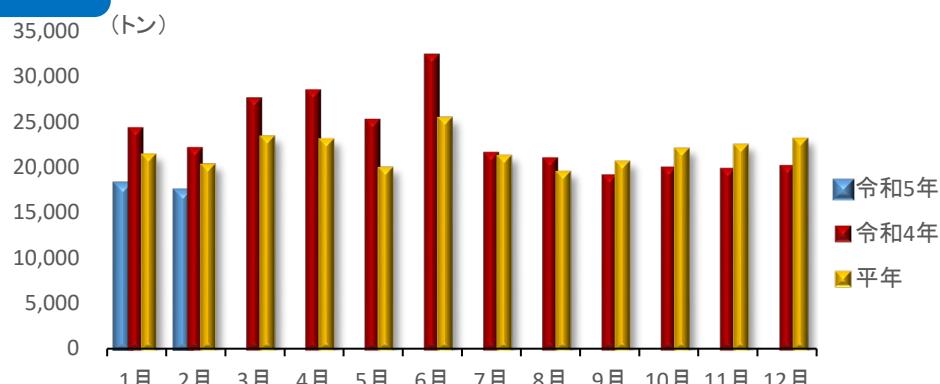
○17,235 t (2月輸入量)

➤ 前年同月比：78%

○輸入先国ベスト3

- | | |
|-------|-----------|
| 1位 中国 | 16,884 トン |
| 2位 タイ | 188 トン |
| 3位 米国 | 163 トン |

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

3月は、貯蔵ものの北海道産が計画的な入荷となった中、日照時間が伸び、暖候期で温暖に推移したことで生育、肥大が回復してきた静岡産などの極早生種の入荷量が安定したものの、需要が堅調であったことから価格はやや平年を上回りました。

4月は、貯蔵ものの北海道産が計画的な入荷となる中、佐賀産の早生種が安定して入荷することから、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793